

別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	令和8年度 第2回加東市水道事業及び下水道事業運営審議会		
開催日時	令和8年8月28日(金) 午後2時から午後3時20分まで		
開催場所	加東市役所 3階 302会議室		
議長の氏名(会長 梅野 巨利)			
出席委員の氏名			
<出席委員>			
・梅野 巨利 ・柿本 靖史 ・三ツ井 英春 ・柴垣 雅己			
・小林 邦子 ・足立 明子 ・村野 ひろみ ・松本 久美子			
出席した事務局職員の氏名及びその職名			
・技監 野邊 正彦			
・上下水道部長 原田 幸広			
・上下水道部管理課長 板谷 昌宏			
・上下水道部工務課長 進藤 恭輔			
・上下水道部管理課副課長 遠藤 祐希			
・上下水道部工務課副課長 岡 嘉也			
・上下水道部管理課主査 藤井 小夜			
・上下水道部管理課主査 西角 洋人			
傍聴者 1名			
1 協議事項 「適正な水道料金について」			
2 会議資料 (1) 次第、参加者名簿、配席図 (2) 資料「適正な水道料金について(2)」			
3 会議の経過 ⇒別紙「令和8年度第2回加東市水道事業及び下水道事業運営審議会・会議の経過」のとおり			
令和8年10月15日			
会長 梅野 巨利			
審議会委員 柿本 靖史			

(別紙) 令和8年度 第2回加東市水道事業及び下水道事業運営審議会・会議の経過

発 言 者	会議の経過 / 発言内容
	<p>1 開会 事務局より定足数の確認を行い、本運営審議会が成立することを報告した。</p> <p>2 会長挨拶 会長より開会の挨拶。</p> <p>3 協議事項 「適正な水道料金」について、事務局より資料の説明を行った。</p>
委員	<p>資料7pで「工事の順延」を見直し項目として挙げているが、緊急性の高い工事を延期するのではなく、工事の優先順位を踏まえて見直しを行っているか。</p>
事務局	<p>試算の段階では、各年度の工事費の金額のみを変更しているが、実際の工事においては、必要な工事、緊急性の高い工事を優先して行うよう、担当にて調整している。</p>
委員	<p>優先順位を持っており、それに従って、低いものを後ろにずらすということによいか。</p>
事務局	<p>その通り。</p>
委員	<p>資料6pで、料金改定の条件の中に「500万未満の損失が、8年中1回のみ出現する場合は見逃す」とあるが、例えば、500万をこえる赤字が2件以上発生する見込の時はどうするのか。</p>
事務局	<p>単年度で金額の大きい赤字、複数年続けての赤字が出る場合は「8年間黒字を確保する」という条件を満たせていないため、更に高額の改定率にし、対応する。</p>
委員	<p>現在の検討の時点では問題なくても、料金改定後に臨時の高額支出が続くなど、緊急事態が発生した場合、どう対処するのか。</p>
事務局	<p>赤字が数年間続く事態となれば、8年を待たず、再度料金改定を検討することも考えている。</p>
委員	<p>8年間を前提条件としているが、世界情勢を考えると長いのではないか。たとえば4年毎という料金試算はしていないのか。</p>

事務局	<p>4年ごとに料金の検討を行う。その際、あと4年持たないようであれば、緊急で検討することになる。</p> <p>また、最初に掲げている8年間についても、変更の余地はある。本審議において、検討していきたい。</p> <p>4 その他 事務局より連絡事項</p> <p>(1) 次回審議会の日程 第3回：11月～12月（日程未定）</p> <p>(2) 意見書の提出について（依頼）</p> <p>(3) 鴨川ダムの貯水率最新状況と節水のお願いについて</p> <p>5 閉会</p>
-----	---